

デッサン大会

に参加しました！

美術部 11 名（1 年生 7 名、2 年生 4 名）は、8 月 5 日（土）に行われた長崎県高等学校文化連盟美術部門デッサン大会に参加しました。

今回は予定されていた 3 日間の日程のうち、台風接近の影響で残念ながら 1 日間のみの開催となってしまいました。制作時間が大幅に減ってしまい、制作には時間がかかることを改めて感じました。

今年度の会場は長崎県美術館と長崎水辺の森公園で、建築物も自然も美しい場所でした。B3 サイズのパネルに自分で選んだ風景をデッサンし、美術科の先生方からさまざまな指導を受けることができ、たいへん貴重な機会となりました。また、他校の生徒がどのように取り組んでいるのかを肌で感じる事ができ、よい刺激を受けることができました。

この日に学んだことや感じたことを生かし、さらに表現力を磨きながら、今後行われる高美展等の作品制作に励みたいと部員一同気持ちを新たにしました。



<部員の感想より>

- ・風景画の難しさを改めて実感しました。時間がなく、雑になってしまったところがあった。草原の影を考えず描いてしまったので、次からは影を考えて立体感をだすよう心がけたい。

（1 年）

- ・他の人たちがとても細かく描いていて、色や影の付け方が参考になった。緑が多く自然豊かな公園で、色の付け方が難しかった。色々経験できてよかった。（1 年）

- ・葉を描くときは緑に赤色を足すと渋くなりリアル感が出ることを学んだ。もっと細かく立体的に描けるよう、風景の練習をしていきたい。（1 年）

- ・鉛筆で影を表現することや、細かいところまで丁寧に描くことを学んだ。（1 年）

- ・水辺の森公園ではたくさんの先生方がアドバイスをしてくださり描きやすかった。道の曲線や幅が難しかった。（2 年）

- ・カーブを描けないときは鉛筆をまっすぐ立ててとアドバイスをいただき上手に描くことができ嬉しかった。（2 年）

